



オーストリアのオリパラのチーム



オーストリアトライアスロン選手とコーチ

那須塩原市は、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、オーストリア共和国のホストタウンとして登録しています。

オーストリアは、夏のスポーツより冬のスポーツが得意ですが、東京 2020 オリンピックには 75 名の選手、パラリンピックには 24 名の選手が出場する予定です。

オリンピックで特に期待している競技は、円盤投げやスポーツクライミングです。7月28日現在、女子の自転車（ロード）で金メダル、男子柔道で銅メダルを獲得できました。那須塩原市はオーストリアのホストタウンとして、トライアスロンチームの事前キャンプを受入れました。

オーストリア代表トライアスロン選手のアロイス・クナブル選手、ルカス・ホラウス選手とユリア・ハウザー選手が、7月16日～22日の間那須塩原市でスイム、バイク、ランの練習をしました。バイクの練習では、那須ブラーゼンの選手と一緒に走っていただきました。コロナ対策もしっかりと取り組んでおり、オーストリアチームのコーチは、那須塩原市で最高の環境で練習ができた、とても喜んでいました。

パラリンピックでは、オーストリアはカヌー、陸上、自転車、馬術、車いすテニス、水泳、卓球とトライアスロンの競技で参加します。那須塩原市の小中学生たちは、パラリンピック代表の水泳と自転車の選手たちと昨年度オンライン交流をし、選手を応援してきました。皆さんもぜひ、オーストリアの選手を応援してください。



オーストリアトライアスロン選手と那須ブラーゼンの選手

ホストタウン事業をウェブで紹介しています

トライアスロンの事前キャンプの様子は、那須塩原市のホームページで紹介しています。



市 HP

オリパラ交流事業の一つとして、オーストリアの選手のために歌の応援ビデオを作成しました。この QR コードから見てください。



音楽の交流

もう一つの事業は、那須拓陽高校が携わったオーストリア料理の開発です。ぜひ、見て下さい。



食の交流



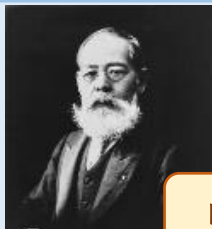
那須塩原・リンツ



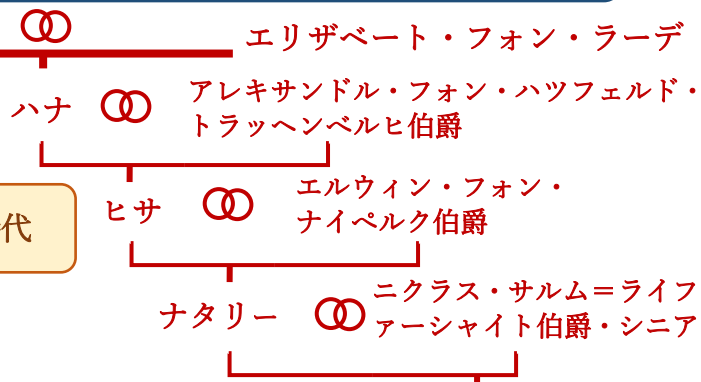
姉妹都市5周年



明治時代の偉人である**青木周蔵**はオーストリアやドイツに外交官として駐留していました。ドイツの貴族であるエリザベートと結婚し、現在の那須塩原市「旧青木家那須別邸」に住んでいました。そして明治37年に「青木尋常小学校」を開設しました。



明治時代



2004年の**青木小学校**創立100周年の際、ニクラス・サルム＝ライフアーシャイト伯爵が来訪し、交流のきっかけとなりました。



青木周蔵の子孫の**ニクラス・サルム＝ライフアーシャイト伯爵**はオーストリアリンツ市の近くに住んでいます。曾祖父に興味を持ち、日本を訪問しました。日本とヨーロッパを繋いでいた曾祖父のレガシーを受け継ぎ、架け橋となってオーストリアと日本の交流を進めています。



2005年

2005年からは、那須塩原市とリンツ市との**中学生の交流**が始まりました。現在までに、那須塩原市の中学生500名以上とリンツ市の中学生約150名がお互いの都市でホームステイをしました。



2016年

2016年6月13日**姉妹都市協定締結** リンツ市長と那須塩原市長とが旧青木家別邸で協定書の調印式を行いました。



スポーツ交流
 2017年にオーストリアオリンピック委員会と**トライアスロン連盟(右)**と**事前キャンプの協定書の調印**をしました。



2018年と2019年には**オーストリアのトライアスロン選手の前キャンプ**や市民との交流を実施しました。



2019年

文化の交流
 2017年には姉妹都市1周年の**アート展覧会**を行い、2018年には**コンサート**を行い、お互いの文化を紹介しました。2019年には日本・オーストリア修好150周年を記念した「**オーストリア・フェスタ**」などを行い、互いの国の文化の理解を深めることができました。



2020年には、オーストリアの**パラリンピックの自転車と水泳の選手8名**と那須塩原市の小中学生と**オンライン交流**を行いました。

2021年

2021年は**姉妹都市協定5周年**とともに、**オリンピック・パラリンピック**が開催の年です。本市は、オーストリアの**ホストタウン**として応援しています。



那須塩原・リンツ

～姉妹都市交流5周年～

姉妹都市締結5周年を記念して、2021年6月25日にオンライン交流会を開催し、今までの交流の振り返りと今後について意見交換しました。

ルーガーリンツ市長と渡辺那須塩原市長は、実際に表敬訪問することはできませんでしたが、オンライン交流を実現でき、とても喜んでいました。渡辺市長からオーストリアのホストタウンとして実施した交流事業と事前キャンプについて説明を受けたルーガー市長は感謝の意を表しました。コロナが収束したら、中学生の交流はもちろん、特に文化の交流に力を入れ、両市の友好を更に深めたいと話しました。



那須塩原市の渡辺市長（左）と松田議長（右）がリンツ市のルーガー市長（スクリーンの左下）とラムル参事（スクリーンの右下）とオンライン交流会を実施

生き生きとしたホストタウン交流

オーストリアのホストタウンである長野県安曇野市、岩手県矢巾町との連携事業として、オーストリアの選手を応援するために、3つのプロジェクトを実施しました。

1. 音楽の交流 日本側からは、安曇野市のジュニアアンサンブル、矢巾町の中学生、那須塩原市の青木小学校と関谷小学校の児童が参加し、オーストリア側からはリンツ市立



1. 関谷小学校の歌の練習の様子



2. 東那須野中学校の生徒が那須塩原市の魅力を伝える

ユース合唱団とチロル州クラムザッハ村の音楽団体が参加しました。オーストリアの国歌と民謡、日本の「故郷（ふるさと）」を歌い、ビデオにまとめました。

2. 絵本のオンライン交流 オーストリアブルゲンラント州ゴルズ村のエルヴィン・モーザー小学校と日本の3自治体の小・中学校をオンラインで繋ぎ、英語で交流しました。お互いの都市と学校について紹介し、今後その交流の様子をイラストにまとめた絵本をオーストリアの選手へ届ける予定です。

3. 食の交流 3自治体が地元の自慢の食材を使って、オーストリア風のメニューを作りました。那須拓陽高校の食物文化学科の生徒がレシピ開発に協力してくれました。開発した「オニオン・タシャル」と名付けた料理は、牛肉と豚肉のパイ包みとアスパラのワンプレートに、オーストリアの国旗である白と赤のデザートを組み合わせました。オリパラ開催中、那須マロニエホテルで特別メニューとして提供される予定です。



3. 「オニオン・タシャル」

那須塩原・リンツ

使ってみましょう！ ☆ ドイツ語で応援

日本で一番多く使われる応援の言葉は「頑張れ!」「ファイト!」などですね。同じ意味のドイツ語は、「Gib dein Bestes (ギブ・ダイン・ベストス)」などの表現があります。他には、「Du schaffst das! (ドゥ・シャフスト・ダス)」(できるぞ!)や「Nicht aufgeben! (ニヒト・アウフゲーベン)」(あきらめないで!)なども使えます。試合などの前に最も一般的に使う言葉は、「**Viel Glück (フィール・グリュック)**」や「**Toi, Toi, Toi! (トイ、トイ、トイ)**」です。相手の幸運や成功を願う言葉です。



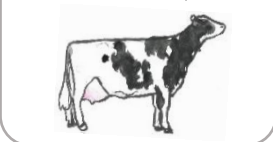
フロリンとおうち時間でも紹介しています!



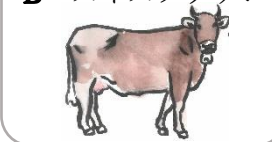
答えは4ページ

オーストリアで一番多い牛の種類はどれですか？

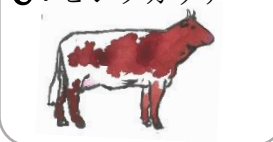
A: ホルスタイン



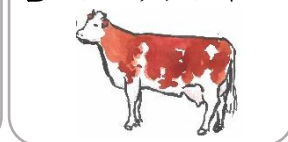
B: スイスブラウン



C: ピンツガウアー



D: フレックフィー



地方ニュース

自然が豊かなブルゲンラント州



「ノイジードラー湖」(ゴルスの小学生のベルンハルト・エッター)

ブルゲンラント州は、オーストリア最大の湖であるノイジードラー湖や豊かな自然、作曲家のハイドンの後援をしていたエステルハージー家が有名です。第一次世界大戦までハンガリーの一部だったブルゲンラント州は、クロアチア語やドイツ語を話す人が多かったため、オーストリアの領域になりました。実際に合併したのは1921年で、2021年でオーストリア共和国の州になって100周年を迎えています。現在でも、クロアチア語やハンガリー語を話す住民が多く、オーストリア=ハンガリー王国の多民族国家の伝統が続き、多様性のある文化が特徴です。

那須塩原市の小中学生とブルゲンラント州にあるゴルス村のエルヴィン・モーザー小学校の4年生がホストタウン事業でオンライン交流をしました。この地域はノイジードラー湖の近くにあるブドウ栽培と絵本の作家のエルヴィン・モーザーの故郷として有名な小さい村です。



州：ブルゲンラント州 (Burgenland) ♥ 州都：アイゼンシュタット市 (Eisenstadt) ♥ 人口：約 277,569 人 ♥ 面積：約 3,965.5 km²

発行：那須塩原市役所企画部秘書課 (担当：国際交流員 フロレンティーネ・ロンニガー)

事務局：〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108-2

TEL: 0287-62-7324 FAX: 0287-63-1240

Eメール：hisho@city.nasushiobara.lg.jp



HP: www.city.nasushiobara.lg.jp/03/3740.html
(バックナンバー・ドイツ語・英語編)

検索 那須塩原市姉妹都市ニュースレター



ドイツの答え: D.
オーストリアの牛の
4分の3(75.3%)は7L
のミルクを産む。